

カフカイ

学校と家庭と地域を結ぶ
香深井小学校・学校だより



第223号

発行: 香深井小学校
発行日: H27. 9. 30
発行責任者: 本間正博
TEL 86-1926

校風
思いやり

九月十八日、香小に七〇名が来校

子どもたちの授業を参観しました

九月十八日、昨年のプレ大会に続き、全道のへき地複式研究大会が礼文町で行われ、香深井小学校が授業公開を行いました。七〇名の教職員、保護者そして議員さん、教育委員さんはじめ地域の方が来校しました。その中には、曾我部先生、飯田先生、岸田先生そして柳先生など、香小の元校長・教頭先生のなつかしい顔もありました。大勢のお客さんが見守る中で、子どもたちは緊張しながらも意欲的に授業に取り組んでいました。

子どもたちが「香小昆布」でおもてなし

来校したお客さんに、子どもたちが「香小昆布」を配布しておもてなしをしました。子どもたちが育てた昆布を袋詰めにして、研究大会で配る計画を立てました。当日は授業後、二年生以上の子どもたちが、学校研究の発表で体育館に集まった参加者一人ひとりに手渡しました。みんな笑顔で受け取って頂きました。



1年生の作文の授業



2・3年生の物語の授業



5・6年生の平均・比例の授業



香小昆布を手渡しました



スローガンは「1人1人の力をいかして、9人で作り上げる学芸会」です

学芸会（10/11）に向けて 本格的な練習がスタート！



今年の学芸会のスローガンは「1人1人の力をいかして、9人で作り上げる学芸会」に決まりました。三浦児童会長（6年）と八木副会長（5年）の新書記局が提案し、全校で決定しました。同時に、全校での練習も始まり、踊りや太鼓、歌や器楽、そして全校劇の「寿限無」など、高学年のリーダーを中心に練習に取り組んでいます。



「エイヤー」と
元気に歌の練習

10月の行事予定

- 1日(木) お便り配り
- 2日(金) PTA発表練習②
- 3日(土) 学芸会もちつき
- 5日(月) 全校朝会
- 6日(火) ALT PTA発表練習③
- 8日(木) 学芸会総練習
- 9日(金) PTA発表練習④
- 11日(日) 学芸会 PTA慰労会
フットサル後援会総会
- 12日(月) 体育の日
- 13日(火) 振替休業日
- 14日(水) 全校朝会 中期クラブ
教育相談(～16日)
- 19日(月) 全校朝会 後期委員会
- 20日(火) ALT 個人懇談(～23日)
- 22日(木) 職員会議
- 24日(木) 中期クラブ
- 25日(日) はちまる交流会
- 26日(月) 午前授業(給食あり)
- 27日(火) 全校朝会 ALT 日本習字
- 31日(土) 公開礼文検定



各学級の演目も決まりました！

各学級が工夫して発表する演目も決まりました。1年生が国語の学習を活かしての群読。2・3年生は自分たちで作詞・作曲の歌の発表。そして、5・6年生は、伝統の桃岩太鼓に挑戦します。子どもたちの心意気を受け止め声援をお願いします。



みんなで協力して作る全校劇

一地域の先輩を講師に「ふるさとの自然」を学ぶー

地域の大先輩・大友健吉さんから学びました

礼文学の取り組みとして、「地域の先輩から学び、ふるさと礼文に誇りが持てる心を育てよう」と、地域の先輩から子どもたちが学ぶという活動をすすめてきました。8月30日には、香深井地区の大先輩・大友健吉さんを講師に招いて学習会を行いました。テーマは「ふるさとの自然」でした。礼文の大切な恵である利尻昆布。昆布をはじめ漁業資源を守っていくためには、豊かな海を残す努力が必要であり、そのために、香深井・礼文の自然を大切にすることですと、お話しして頂きました。香深井川に流れ込む沢の名前についても詳しく教えてくれました。1年生も最後まで集中して聴いていました。

最後に子ども一人ひとりにプレゼントと激励の声をかけて頂きました。



子どもたちの質問にも答えてくれました

裏面に続く・・・

礼宝園まつりで「よっちょれ」を披露しました

9月27日は、うちの学校と結びつきが強い「礼宝園」のおまつりでした。香小はこの間、礼宝園まつりに継続的に参加していて、全校あげての太鼓や踊りを発表してきました。開会式で、香深井自治会長の藤田さんが挨拶。地区の中で、礼宝園と香深井小が交流していることを紹介してくれました。春には、花壇作業のあと、歌を歌ったり、見内神社祭では、鼓笛の演奏をしたりと、礼宝園とのつながりを大切にしています。

この日は野球の大会やお家の都合もあり七名で踊りました。



子どもたちの感想（まとめると）

- 1年生 「いろいろな沢の名前を教えてくれておもしろかった」
- 2・3年生 「にしんがとれた頃の話が聞けてよかった」
- 5・6年生 「昔の街の様子や香深井のことを教えてもらい勉強になった」



小学校陸上記録会が終わりました

九月八日、一回延びた陸上記録会が船小グランドで行われました。大会では全体で三つの新記録が出るなど、子どもたちの練習の成果が発揮されていました。香小については、二年生の山本さんがマラソン低学年の部で新記録を出し二位に入りました。走ったり、跳んだり、投げたりと、それぞれ得意・不得意がありますが、全員、自分の目標に挑戦し、強い気持ちで最後までやり切ることができました。保護者の皆さん、地域の皆さん、応援ありがとうございました。

低学年女子のマラソン（一キロ）で新記録の表彰がありました



大会が終わって記念撮影

PTA発表の練習がはじまりました

今年の学芸会のPTA発表は、流行のダンスや歌ではなく、香小伝統の桃岩太鼓です。春のPTA総会で、香小伝統の桃岩太鼓を継承していくために、子どもたちに見せて聞かせながら、「いつかは挑戦したい」という思いがわくように取り組みます。子どもの教育活動を支える大人のがんばりです。

今回の学芸会では、高学年は自ら、桃岩太鼓に挑戦し舞台で発表する予定です。香小ではPTAの太鼓と、子どもたちの太鼓が響き合います。お楽しみに。



個人練習の成果が出て、最初の練習で桃岩太鼓を最後まで通しました

3年・5年・6年生がターミナルで「香小昆布」を活用し観光大使活動

香深井小学校では、長谷川好美さんの支援・指導を受けて、養殖昆布に取り組み、干して、切りそろえて、パッケージングして「香小昆布」にすることができました。この学習では、子どもたちが「手作り昆布」をどう活用したり、役立てようかを考え行動することができました。大事な学習の内容です。

その取り組みの一つとして3年・5年・6年の子どもたちが、朝1便で稚内に行く観光客の中に入りながら、昆布の説明と製品を手渡しました。子どもたちの表現力を鍛えるとともに、自分たちで作った誇りを感じながらの体験になりました。



3年生も参加して



女性の方と1対1で



観光客に囲まれて



ドイツの学生さんと

お礼のハガキ・手紙が届きました

昆布を受け取った方から、子どもたちにお礼のハガキや手紙が届きましたので、一部紹介します。

◎ こんにちは。大阪は岸和田市に住む夫婦です。帰ってから、早速、だし汁でおでんを炊き、そして煮物もつくりました。息子や娘、近所の友だちにもこの話をして、礼文と利尻昆布をアピールしておきました。ほんとうにありがとうございました。

◎ 香深井小学校の皆様、こんにちは。礼文からの帰りに思いがけず、小学生の方から寒い冬から月日をかけて育てられた昆布の話を聞かせて頂きました。とてもよい香りの昆布ですね。楽しい旅の思い出となりました。（大阪）